

令和4年度市民活動助成事業成果発表用資料

団体名	モチモチの会かわぐち
事業名称	モチモチクラブ 2022
事業概要	子ども向けワークショップ「モチモチクラブ」を計5回開催しました。当初計6回の開催を予定していたものの、内1回はボランティア等集合し、設営していたものの、参加者が当日キャンセルとなったため、開催いたしませんでした。

1. 助成事業における効果

全6回の子ども向けイベントを実施した結果、保護者やボランティアを含む合計107名が参加しました。そのうち未就学児および小学生を合わせた参加者は計33名でした。実施を続ける中で一部の参加者は1つのテーマのワークショップに2回とも参加する中で興味をより深めることができました。実施後保護者および子ども向けにとったアンケートでは、実施したテーマをまたやってみたいと答える回答が保護者にも子どもにもみられたほか、今までやったことがなかったことが体験できて楽しかったとする意見も多くみられました。

2. 事業実施して発見した課題と改善点

反省点および改善点は下記のとおりです。

- ・参加者募集について：参加者募集のための工夫として、昨年度よりも広い範囲でチラシを配ったり、SNSのより頻繁な定期的な更新を心掛けたり、継続的に過去の参加者の方へのお知らせを行ったりする等の取り組みを行いました。イベントの参加者数に余裕のある回も複数あったためより多くの参加者に来ていただけるような体制の充実が必要と感じました。=>今後は活動を実施していない期間であってもこれまでの参加者みなさんとの定期的な連絡を継続したり、参加者が知人を紹介してくれた際の特典を付ける等の仕組み作りを検討したり、実施形態についてもオンライン参加の受け入れを継続的に検討することで、参加者数の増加や安定化を目指します。

- ・運営体制について：参加したボランティアの方からは安全に配慮した当日のイベント運営体制について要望がありました。=>集合時間からイベントの開始時間まで比較的短時間だった、時間配分を見直したり前日までの連絡を工夫しボランティアのみなさんにとりわかりやすい資料作りを心がけます

- ・内容について：3テーマ×2回の形式で実施しましたが、参加者やボランティアの方向けに実施の意義やそれぞれのテーマ同士の関連性等背景を十分説明することができなかつたと感じた部分もありました。今後は関わる方との連絡の際に事務的な連絡以外に内容についてより時間をかけて伝えることでより多くの方の理解の助けになるようにしたいと思います。

・記録について：参加者みなさんの制作物について、全体の写真を撮る等記録に努めたものの、一つ一つの制作物の記録を取ることができないワークショップもありました。今後は、記録担当者をつくったり、保護者の方の協力をもとめるとう記録体制の充実を検討したいと思います。

3. 事業実施時における新型コロナウイルス感染症に対する工夫と改善点

実施時は参加者の検温を行い、37.5° C を超える方の参加はご遠慮いただくかたちで実施しました。また会場では消毒用アルコールを準備し消毒ができるようにしました。会場の換気が十分にされている状態で実施しました。また埼玉県 LINE コロナお知らせシステムを活用し QR コードを会場に掲示することで感染拡大防止につとめました。改善点として、感染防止とイベントの円滑な運営を両立できるよう、スタッフへの研修等運営体制の強化を行いたいと思います。